

## 昭和村立東小学校 校長室・職員室だより



# 段丘

平成25年9月30日発行  
94号(本年度7号)

昭和東小学校 〒379-1203 群馬県利根郡昭和村糸井1287  
電話 (0278) 22-2516 FAX (0278) 22-7288  
メール kir013453@kagoya.net  
Web ページ http://kir013453.kir.jp/

9月21日は、この上ない好天、PTAの方々の協力によって設営されたすばらしい会場、そして、早朝からご来場いただいた多くの保護者や地域の方々の応援の下で秋季大運動会を開催することができました。今年は例年より2週間遅くしたため、気候的にも、時間的にも余裕をもってこの日を迎えることができました。勿論、練習時には水分補給をこまめにし、体調管理に気を配りながら準備を進めてきました。どの児童も力一杯走り、練習の成果を十二分に発揮して演技・競技する姿は立派であり、大変嬉しく思いました。児童たちは、昭和村の一員としての誇りを胸に、次代の昭和村を担うべくたくましく運動に、勉強に頑張っています。



昭和の子、たくましく育っています

## まず次の電柱まで走ろう

～9月30日の朝礼から～

先日の運動会は立派にやり遂げ、来賓の方々から、たくさんお褒めの言葉をいただきました。次はマラソン大会です。そこで、今回は日本を代表するマラソン選手の一入である君原健二さんについてお話ししたいと思います。

君原選手は、1964年の東京オリンピックで8位、1968年のメキシコシティ・オリンピックで2位(銀メダル)、1972年のミュンヘン・オリンピックで5位入賞を果たしました。また、競技者として35回出場した大会で13回優勝しています。競技を引退した後もマラソンを続け、62回出場した全てで完走しています。現在72歳ですが、今でも年1回、東京マラソンに出場して完走を果たしています。

そんな素晴らしい実績を持つ君原さんですが、小学1年生から6年生までどの科目もみんな成績がよくなかったのが、「自分は人に比べると、勉強もスポーツも劣っている」と思っていたそうです。陸上をはじめるきっかけも、中学2年生のときに、クラスの友達から「駅伝クラブに入らないか」と誘われたことだそうです。君原さんは、走ることは得意ではなかったし、興味や関心もなかったそうです。ただ、中学生の頃はとっても気の弱い性格で、誘われるままにその友達について走りはじめたのだそうです。その後、長距離選手としての才能を開花させていったのです。ところが競技を始めて4年目、24歳の時に、記録が伸びず自信をなくしてしまい、競技を辞めようと思ったそうです。その時、コーチから「青春時代にしかできないことは青春時代にやっておかなくてはいけない。老いて再び肉体の限界を極めることはできない。走る限界は今しか極められない」と諭され、「いくら力を持っていても、その持っている力を発揮しきれないのは誰のせいでもない。自分のせいだ。」と考えるようになったと言います。そうした君原さんがマラソンの途中で苦しくなったときに、心に念じていることが「まず次の電柱まで走ろう」だそうです。まず次の電柱まで走り、走り終わったら、そのまた次の電柱まで走る。そうすることによって、62回全てのマラソンで完走を果たしているのです。

皆さんは、どれだけの才能が秘めているか分かりません。皆さんの中に、第二の君原選手がいるかもしれません。自分の力を発揮できるのは自分だけです。その第一歩は、「まず次の電柱まで走ろう」です。

## 《校長室の窓から》

◇ 9月5～6日、横浜市からの招待による横浜臨海学校が村内3小学校合同で実施されました。



ロナウドのユニホームだ

日産スタジアムの見学、マリンシャトルによる横浜港遊覧、中華街での夕食、そして、横浜スタジアムでのプロ野球観戦と、横浜ならではの貴重な体験をさせていただきました。こうした体験ができるのも昭和村と横浜市との41年間にわたる交流のおかげであり、ご尽力いただいた当局の方々、先輩諸氏にただただ感謝です。本年度は、帰路途中でマンモス展にも立ち寄ることができました。



## 《報告》

### 第1回学校評価の結果について

1学期末に実施した、第1回学校評価の結果について報告します。学校評価は、本校の教育活動や学校運営が適切に実施されているかを評価するものです。教職員が、自らの教育活動を振り返ったり、保護者の皆様や児童たちの意見を参考にして自己評価します。保護者の皆様には「学校評価に関するアンケート」としてご協力いただきました。評価結果の詳しい内容については、別紙をご覧ください。

今回の結果からは、本校の教育活動への取り組みは概ね良好であると捉えました。要改善は2項目で、その改善策は次のとおりです。

①「**目安となる学習時間以上に取り組んでいる児童が80%以上である**」

AとBとの合計が保護者は66%、児童は62%で、Dが保護者・児童それぞれ15%、6%いる。

②「**目安となる読書時間以上に取り組んでいる児童が80%以上である**」

AとBとの合計が保護者は36%、児童は49%と過半数に満たず、Dが保護者・児童それぞれ35%、26%いる。

(改善策) ①と②は家庭での生活に関連していることから、5月の家族会議で話し合ったことを思い出させ、テレビやゲームの時間、家庭学習の時間を見直させる。学習時間の目安は、低学年10分、中学年30分、高学年45分とし、宿題は漢字・計算・音読を、低学年は10分、中学年は(10×2)分、高学年は(15×3)分とする。読書時間の目安は、低・中学年10分、高学年15分として何を讀んだかをチェックしていく。



## 10月の主な学校行事



日 時	行 事 名	場 所	内 容
10月4日 6:15～18:00	5年東京旅行	上野動物園他	5年生の修学旅行で、首都東京を訪れ見聞を広め、集団行動を学びます
10月10日	校外学習(1～4年)	学年毎	1・2年：ぐんま昆虫の森 3・4年：県庁、県生涯学習センター
10月17日 7:50～14:30	郡市陸上記録会	沼田総合運動公園	5・6年生の中で、標準記録を突破した児童又は学校代表となった児童が出場します
10月28日	県陸上教室記録会	県営敷島陸上競技場	郡の予選会を勝ち抜いた児童が出場します
10月30日 10:00～11:30	校内マラソン大会	学校裏村道	3・4年女子から5・6年男子まで順次発走します。沿道からの応援をお願いします

東小スローガン

「笑顔であいさついっぱい東小」